1989 0096

聖アロイジオ

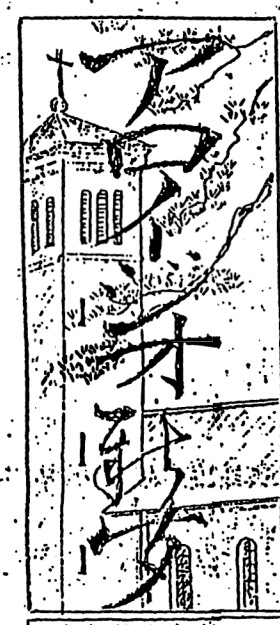
讃えまし

汝が心
きてひたすらに
正しく
潔く
賛えとぞ我等ねぐ
肖からん
アロイジオ

汝はアロイジオ
世の惑ひ
神の恵み
アロイジオ

汝はアロイジオ
なくきにぞ祈れ
ふきをいへ
アロイジオ

汝はアロイジオ
克てり
に我祈れ
我等
アロイジオ



編集責任者　山本隆司
印刷所　東京都千代田区紀尾井町
アロイジオ会
グロリア服本所

祝　祭
伊勢辰
前停電　目丁五四麹町

今日創立四十周年

四時半から荘厳ミサ

今日六月二十一日は塾創立の記念日である。大正二年の建塾以来四十年、旧館の古さの中に、そして古に出た幾多の先輩の中に塾の歴史がある。

午後四時半、聖イグナチオ教会で舎監エルリン・ハーゲソ師司式の荘厳ミサの後塾食堂で盛大な祝賀パーティ、演芸會が行なわれる。

四十年の歴史の中には

一九一三年三月大正三年文部大臣より設立の認可を得るにあたってヘルマン・ホフマン師初代塾長として就任し専門学校令に依る上智大学が開設された。赤夏鉄馬高島中將大島大將武田武平諸氏の邸宅及びロシア正教の小さな教会堂のあった土地が大学の敷地として譲入された。此の敷地は現在の大学と大学院との間にある道路迄の範囲にあり大学院より麹町通りまでの間には約五百戸程の小さな民家が建っていた。大正二年当初の授業は約十五六名の学生を邸宅に行われ校舎として大島大將の邸宅自本邸が使用された。その当時より我がアロイジオ塾旧館は存在し現在に至っている。旧館はもと薩摩藩士赤星鉄馬氏の屋敷であり利用せずにおけておくよりは、学生の塾にしようとの意向からアロイジオ塾の前身なるものが出来上った。塾長は前記の初代塾長ホフマン先生が務められた。現在の名稱がつけられたのはずっと後の事であり、当時はアロイジオ塾という名稱ではなかった。旧館は今呼ばれて居なかった。旧館は今でこそ古色蒼然たるものではあるが当時は立派な邸宅であったとは元本学々長土橋八千太郎の述懐である。一九二八年昭和三年五月大学令に依る大学に昇格し、学生数も増加したため一九三〇年昭和五年六月新校舎の建築が計画され、着手されてより約二年後の一九三二年四月昭和七年より現在の大学校舎に移り授業が開始されるに至った。我等がアロイジオ塾新館本館後院の受付けのある部分大学関係の従業員の住宅室の小母さん達の家も此の新校舎建設計画の内に含まれ校舎と共にその完成をみたのである。大学校舎アロイジオ塾新館聖はヒンデル氏設計によるものであり、この工事の監督に当られたのがグロッパー修道士であった。我がアロイジオ塾はカトリック精神に基いて成長し発展しその前身時代より数

円満な判断力を養え

舎監　エルリン・ハーゲソ

一九五四年の塾祭に当り、私は塾生諸君に心から祝いを申し上げます。今年舎監は毎年変りましたが、私も昨年の塾祭の時に、この塾の最後の塾祭になるのではないかと思いました。今年も又皆さんと一緒に塾祭を祝う事が出来て実に楽しく思います。今年を振りかえってみると、皆さんと二人の生活にも確かに慣れ、私の務めもいくらか易しくなったと考えて居ます。ある意味では昨年心配しすぎていたのかもしれません。とにかく諸君は相互いのキリスト教的愛、皆さんの楽しい雰囲気と塾の精神に対する態度は私個人にとって非常な恩恵になったといっても過言ではありません。毎日の仕事を終って塾に戻った時本当に安心して帰って来たという気がします。又会報と話すのが楽しみです。

しかし私の務めは楽しいだけではありません。私がアロイジオ塾に対し大きな理想を抱いているのは皆さんが良く御存知の事だと思います。立派な人格者を此のアロイジオ塾で養成したいと思っているのです。上智の名称にふさわしいカトリックのインテリゲンチャを育成し、それを日本の教会に差し上げたいと皆さんで居ります。というのは皆さんの一人々があらゆる方面で完成され毎年もっと立派に成って欲しいのです。今日の塾祭にあたり特に二つのポイントを説明いたします。其の一つは健全な判断力の培養という事です。

先ずカトリシズムに関しての豊富な知識。二十六年前の私の学生の友達達の点に関しての「ジェネレイション」より優秀だったと思います。私の時代は本郷前の家の三階に住んでいました。塾の学生がクレアウスティン、トマス・ジェスカル、又はガルディ、ニーニーーーーーーーーそれぞれ四十年以上もの古き伝統に輝く聖寮に通学する学生のためのホームで有る。

イニーに就て話しに相当な知識を持って来ました。時には私の説明だけでは不充分な事もありました。皆さんもそういう事についてもっと自由に話をしに来て欲しいと思います。ヒルデブランド・ガルディニーなどの現代カトリシズムの指導的な人々の思想を一杯吸い込んで社会に入って下さい。永い夏休みの間に大いに読書して下さい。これによってカトリシズムの広い世界観をもっと良くもっと深く知る様になって下さい。此の世界観はよく纏まっているので聖寮の雰囲気に触れる事が出来ます。聖堂は天主の家であると同時にその内に人が出歩く事が出来、新しい境地を見出す事が出来ます。隠れている事の中にまだ見ていない生の微かな光を見出すのは大きなよろこびです。カトリックの智者の書を読む事によって我が教会の宝を知り、それを味わう様になったら立派な事だと思います。次に知識と同時に確実な判断力を必要とするという事を説明しましょう。他人に就いて、あるいは特殊な事柄に就いて判断する場合、単なる知識だけでは足らないのです。知識と又別なもの、つまり倫理的な規範が必要な訳です。特に人に就いて判断する場合には根本的な差違が必要なのです。我が主キリストは愛をカトリシズムの基礎の基礎にしました。冷厳な知識のみに基かず、すべてに愛を入って判断出来るよう成長してほしいと思います。円満なる判断は美しいものと同時に人格者の必然的な特徴なのであります。判断と判断の表明を明確に分けられたら結局完全です。と言うのは時、場所、事情によく并まえて判断するとその判断は認められ判断する人を本当のリーダーにする訳です。リーダーシップと自制、己を并え慎じという事はこういう風にして密接に結ばれているに違いありません。私は皆さんがこの自制と円満なる判断、又判断の土台として聖寮生活を得て人格の完成に努められるよう祈ります。

努力と謙遜を

R・ディータース

アロイジオ塾々生の皆さん　塾祭にあたって、塾新聞の紙上を通じ心から御目出とうと御言葉を申し上げます。聖アロイジオの御取次によって天主様が、あなたがたに豊かな恩寵を下さる様、又天使を自覚し、それを確実に全う出来るよう七回御ミサに与り、御聖体を拝領し、ロザリオの祈を捧げたいと思っています。

我々の守護聖人である聖アロイジオは優れた天才を誇っていた事はありません。

塾先輩の集い

四月廿五日　維新楼で

「アロイジオ会」が去る四月二十五日午後四時から銀座組新楼で行われた。出席者は終戦直後の舎監ゲッペルト師、クルエル師以后の塾寮近辺在住の塾先輩及び現舎監、中島寮長、食堂の野田、広田のおばさん達三十名、往塾当時の想い出、社会での活躍状況を語り合い、タンダラダイを歌いながら、なごやかな一時を過ごした。尚先輩と在塾生との親睦強化のため塾生名簿の作製が同会幹事の手で準備されている。

そうそうなっても同級自身はまがった教授の様な私の心を御父の前に裏返しにしなければと思っているのです。聖アロイジオは正直で謙遜でありましたから自分の不足がなかなかも尚一層を心を鞭撻したいと願ったのでしょう。一人一人の塾生が天主様から戴いた[illegible]を、塾の御恵みについて深く考え、塾に謙遜を祈り、天主から恵まれた各々の能を大切にし、全力を尽してこれをいかし、又発展させるよう[illegible]して下さい。貴方がたの[illegible]努力は立派な日本を築く[illegible]なるでしょう。

旧館二階に

三部屋増設

新学年度開始前、多数の入塾希望者の諸者に悩まされた舎監神父様の計画が実現し、旧館二階裏側廊下に新たに三部屋が増らされた。当初、床張、カーテン仕切りであったのが、最後各三畳の部屋に改装された。尚各期を予想して暖房装置も計画されている。

旧館の屋根

休暇中に改修か

老朽した旧館屋根のトユ直しが舎監神父様のもとで計画されている。

舎監談　部屋の建て増や、物干モーターの取付工事も五年から相当の費用がかかっているが、トユをそのままにしておいたら一層悪化の寿命が縮るので、早く直したいと思っているのです。全部を改修するとなると大体八万円位かかるそうです。

コーラス結成さる

来る興礼、アロイジオコーラスとは別にポピュラー塾のコーラスが結成された。

中島君談　夏休みに、塾祭前の練習等で有志者に御苦労願かったが、楽譜も出来上ったので新く結成する事が出来た。塾から沢山の人が、興味興礼やアロイジオコーラスに移加[illegible]る。ポピュラーなものも歌いたいと思ったので計画しました。出来るだけ多くの人が歌って欲しいと願います。

永井君テレヴィに

永井誠一君が上智大学新聞学科に入学した事は全国に放送されているが、故永井隆博士の三回忌に当る五月一日午後七時の読売テレヴィニュースに、アロイジオ製三隅の部屋で博士の遺品と学正門の塾寮が映された。

尚誠一君はイグナチオ教会青年班チームの有力なメンバーとして活躍している。